

平成26年度 碧南市スポーツ課事業報告

第1 基本方針

本市の社会体育振興の基本は、第5次碧南市総合計画(2010-2020)のキャッチフレーズである「ひとのわで楽しさつくるみなとまちへきなん」にふさわしい健康都市を築きあげることにある。具体的には平成16年度に策定したスポーツ振興計画(2005-2014)平成23年中間見直し版に沿って、市民の誰もが気軽に集い、楽しめる生涯スポーツ社会の実現を目標とする。

市民の要望に応じた身近な施設の整備と、主体的、継続的にスポーツに親しみながら意識的な健康づくりに取り組めるように情報の提供と指導体制の充実に努めた。

第2 施策

市民一人ひとりが心身ともに健康で潤いのある日常生活を送るため、生涯スポーツ、競技スポーツ及びレクリエーションの普及・振興に努め、スポーツ活動の日常化を図るため以下の事業を開催し、碧南市スポーツ振興計画を推進した。

碧南市スポーツ振興計画のスローガン

めざそう！ 週一回のスポーツ実施
スポーツ健康都市へきなん

1 健康づくりとスポーツ活動の日常化

(1) 健康やスポーツの情報提供による市民の意識改革

広報やホームページの充実に努め、多様な情報媒体の活用により、市民が身近でスポーツ活動等の情報が得られるような環境を整備した。

(2) スポーツ教室等の開催による健康運動の推進

ア スポーツ教室

初心者や運動に親しんでいない人が手軽に参加できる教室を開催した。

	教室名	場所	曜日・時間	対象	開催期間・回数	人数
昼 間	バドミントン	臨海体育館	火木 9:30~11:30	15才以上 (中学生を除く)	4月~6月 7回	24名
					9月~11月 7回	26名
	水中 ウォーキング	水上スポーツセンター	火 13:30~14:30	40才以上	4月~6月 10回	15名
					9月~11月 10回	20名
簡単クラシック ストレッチ	芸文ホール	木 10:00~11:00	18才以上	4月~6月 10回	75名	
				9月~11月 10回	59名	

	らくらく アクア	碧南スイミング	月 11:00～11:45	15才以上 (中学生を除く)	5月～7月 10回	20名
					9月～11月 10回	20名
	NOSS (にほんおどり スポーツダンス)	臨海体育館	水 13:30～15:00	15才以上 (中学生を除く)	4月～6月 10回	18名
					9月～11月 10回	14名
夜 間	太極拳	南部市民プラザ	金 19:30～21:00	中学生以上	9月～11月 10回	18名
					9月～11月 10回	18名
	バドミントン	臨海体育館	木 19:00～21:00	小学5年生以上	4月～5月 7回	20名
					9月～11月 7回	23名
	エアロビクス	芸文ホール	水 19:30～21:00	中学生以上	4月～6月 10回	73名
					9月～12月 10回	61名
	テニス	港湾テニスコート	水金 19:00～21:00	15才以上 (中学生を除く)	4月～5月 10回	19名
					9月～10月 10回	17名
ソフト バレーボール	南部市民プラザ	水 19:00～21:00	小学生以上	4月～6月 10回	24名	
				9月～11月 10回	25名	
ボクシング フィットネス	臨海体育館	木 19:30～20:30	小学4年生以上	4月～6月 10回	-	
				9月～11月 10回	14名	
アーチェリー	港湾アーチェリー場	金 19:00～21:00	中学生以上	4月～5月 5回	12名	
子 供	バスケット ボール	新川小学校 体育館	土 18:00～20:00	小学生	4月～8月 15回	90名
					8月～1月 15回	62名
	ジュニア ソフトテニス	臨海テニスコート	火木 19:00～21:00	小学4～6年生	4月～6月 15回	25名
					8月～11月 15回	39名
	空 手	臨海体育館	土 18:30～20:00	年長、小中学生	4月～7月 15回	19名
					9月～1月 15回	19名
	剣 道	臨海体育館	金 19:00～21:00	小中学生	4月～7月 15回	10名
					9月～12月 15回	10名
	柔 道	臨海体育館	金 19:00～21:00	小中学生	4月～7月 15回	23名
					9月～12月 15回	25名
	水 泳	碧南スイミング	土 17:15～18:15	小学生	4月～7月 15回	30名
					9月～12月 15回	30名
	新体操	臨海体育館	金 18:00～19:00	年中、年長、 小学生	4月～7月 15回	-
9月～12月 15回					-	
陸上スポーツ	2号地多目的 グラウンド等	土 9:30～11:30	小学1～3年生	4月～8月 15回	21名	
				9月～12月 15回	18名	
			小学4～6年生	4月～8月 15回	29名	
				9月～12月 15回	20名	
ヨット	新川港	10日連続 9:00～12:00	小中学生	7月 10回	18名	
卓球	臨海体育館	水 19:00～21:00	小中学生	4月～7月 15回	10名	
				9月～12月 15回	14名	
元気ッス! キッズ運動	大浜小学校他	土 9:00～11:00	小学3、4年生	通年18回	34名	

[計参加者数] 1,098名 <参考 昨年度1,349名>

[計教室数] 23教室 <参考 昨年度23教室>

イ トレーニング講習会の実施

トレーニング室（臨海体育館内）利用にあたり、利用上の安全及びトレーニング効果をより高めるために講習会を実施し、自己管理による健康の保持増進に努めた。

- [開講日] 木曜日（午後7時～8時）：2、3回／月
土曜日もしくは日曜日（午前9時～10時）：1回／月
- [指導者] スポーツ課職員1名
- [内容] トレーニング方法及び器具取り扱い説明
トレーニングルーム利用者数18,843名（2月末現在）
＜参考 昨年度18,756名＞

(3) スポーツ大会等の開催によるスポーツ人口の拡大

スポーツ人口の増加につながるよう幅広い層の市民が参加できる大会を開催した。

＜碧南市、碧南市教育委員会主催（共催）行事＞

NO	行事名	参加者数	期日	会場
1	第9回全国女子軟式野球選抜交流碧南大会	8チーム	5月3、4日	臨海・玉津浦グラウンド
2	春季市民囲碁大会	34名	5月25日	文化会館
3	チャレンジデー2014	50,031人	5月28日	市内各スポーツ施設
4	第37回市民バドミントン選手権大会	91名	6月29日	臨海体育館
5	市民体力テスト	78人	6月29日	臨海体育館
6	第10回らくらくソフトボール大会	12チーム	7月～	玉津浦グラウンド
7	ギボンカップ2014at愛知・碧南	28名	7月5日	臨海公園ドーム
8	新体操競技会	52人	7月6日	臨海体育館
9	第40回市長杯争奪家庭婦人バレーボール大会	8チーム	7月13日	東部市民プラザ
10	第62回中日杯争奪西三河優勝卓球大会	854名	8月3日	臨海体育館
11	大型ヨット体験乗船	68名	8月3日	新川港
12	第21回碧南市秋季市民インディアカ大会	200名	8月3日	南部市民プラザ
13	愛知県スポーツ・レクリエーションフェスティバル2014 西三河地区大会(卓球)	28チーム	8月31日	臨海体育館
14	第66回秋季市民総合体育大会	17種目	9月～	臨海体育館等
15	高松宮賜杯第58回全日本軟式野球大会	32チーム	10月3日～6日	臨海公園グラウンド
16	障害者グラウンド・ゴルフ大会	22名	10月4日	臨海公園ドーム
17	秋季市民囲碁大会	28名	11月23日	文化会館
18	新体操発表会	198名	11月23日	臨海体育館
19	バスケットボール日本リーグ碧南大会	700名(観客)	12月13、14日	臨海体育館
20	第49回へきなんマラソン	846人	12月21日	臨海公園周辺
21	第4回やろまいペタボード碧南大会	36チーム	1月17日	臨海体育館
22	第54回市民スキー大会・スキー教室	29人・5人	1月24、25日	白樺高原国際スキー場
23	第56回碧南市民卓球選手権大会	231人	2月1日	南部市民プラザ
24	第42回碧南市民駅伝大会	113チーム	3月1日	市内一円
25	第12回ディスクドッジ大会inへきなん	22チーム	3月14日	臨海体育館

2 スポーツ・レクリエーション団体の育成と充実

(1) スポーツ推進委員の充足と活動の充実

各種研修会に参加し、スポーツ活動の普及・推進、コーディネーターとしての資質の向上を図った。

研修会等	期 日	会 場	参加者数
愛知県スポーツ推進委員研修会	7月 5日	刈谷市総合文化センター	18人
スポーツ推進委員愛知大会	9月20日	日本ガイシスポーツプラザ	20人
西三河スポーツ推進委員実技研修会	10月25日	三好公園総合体育館	17人
東海四県スポーツ推進委員研究大会	1月30・31日	蒲郡市民会館	20人

(2) 既存スポーツ関係団体の充実と自主活動の促進

市内で活動するスポーツ・レクリエーション団体の主体的な活動を支援し、補助金を交付した。

碧南市体育協会	1,800,000 円
碧南市スポーツ少年団	270,000 円
碧南市レクリエーション協会	135,000 円
へきなん南部総合型スポーツクラブ	90,000 円

3 総合型地域スポーツクラブへの取り組みと育成推進

(1) 総合型地域スポーツクラブへの支援

活動内容を広く市民に周知し、会員数の増加とクラブの安定的運営のため、多様なスポーツ教室の活動を支援した。

4 競技スポーツの強化と振興

(1) 選手育成・強化学業の推進

- ・スポーツ選手強化学業（碧南市体育協会委託）を行い、競技力向上を図った。
- ・各競技団体において、主にジュニア層（小・中・高校生）を対象に実施する強化練習会や大会派遣に対し補助した。
- ・スポーツ少年団加入団体への練習場所が確保できる体制を整えた。

(2) 全国大会等への出場に対する奨励金制度の充実

競技力の向上及び普及を図るため、全国大会等に出場した選手に奨励金を支給した。

（2月末現在）

区分	対象者	競技種目
オリンピック・世界選手権	個人： 1 団体： 1	ヨット
国体・高校総体	個人： 2 団体： 8	ヨット、ソフトテニス、ボクシング、サッカー

全国大会	個人：13 団体：15	野球、空手道、バレーボール、柔道、水泳、ソフトボール、バドミントン、フットサル、剣道、卓球、インディアカ
東海地区大会	個人：4 団体：3	空手道、ヨット、卓球、バドミントン
その他 (県大会成績優秀など)	個人：13 団体：3	空手道、ヨット、バレーボール、野球、サッカー、少林寺拳法、レスリング、パワーリフティング

5 指導者の養成と研修

(1) 地域スポーツ指導者の育成と支援

各スポーツ団体等で実施する指導者講習会を支援し、参加を促進した。

(2) 指導者の資質向上をめざした講習会等の開催

指導者のレベルアップを図るために様々な技術の習得をテーマとした講習会を実施した。

- ・指導者講習会 9月6日 「ストレッチング講習会」 37人

6 スポーツ施設の整備と効率的利用

(1) スポーツ活動のための身近な施設の整備

学校体育施設等を利用したスポーツ環境の整備を促進した。

ア スポーツ施設の整備

- ・臨海公園グラウンド内野表層補修、ダグアウト球止め緩衝材補修を行った。
- ・臨海体育館エレベーターをリニューアルした。

イ 学校施設開放

【種目別登録団体】

(2月末現在)

種目登録数	バレーボール	卓球	バスケットボール	軟式野球	ソフトボール	バドミントン	サッカー	インディアカ	体操	その他	合計
団体数	17	3	16	8	6	5	17	5	8	22	107
登録者数	296	153	305	326	120	78	2,267	78	261	448	4,332

その他…剣道、空手道、ソフトミニバレー、ソフトバレーボール、フットサル、マーチング、よさこい踊り、ソフトテニス

【開放校】 小学校7校、中学校5校、高校2校

(2月末現在)

開放校	開放日時	開放施設	開放種目	回数	人数
新川小学校	休業日、祝日の午前(9:00~12:00) 午後(13:00~17:00)	グラウンド 体育館	バレーボール、少年野球、少年サッカー、新体操	143	6,125
	毎週月・火・水・木・金・土・日曜日の夜間(19:00~22:00)	体育館	バレーボール、新体操、バスケットボール等	202	4,113

中央 小学校	休業日、祝日の午前 (9:00~12:00) 午後(13:00~17:00)	グラウンド 体育館	バレーボール、少年野球、少年 サッカー	102	3,156
	毎週火・水・木・金・土・日曜日 の夜間 (19:00~22:00)	体育館	バレーボール、新体操、ソフト バレー	83	1,176
大浜 小学校	休業日、祝日の午前 (9:00~12:00) 午後(13:00~17:00)	グラウンド 体育館	バレーボール、少年野 球、少年サッカー	187	8,131
	毎週月・火・水・木・金曜日 の夜間 (19:00~22:00)	体育館	新体操、バレーボール、バドミ ントン	224	3,485
棚尾 小学校	休業日、祝日の午前 (9:00~12:00) 午後(13:00~17:00)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカ ー、バスケットボール等	186	6,730
	毎週月・火・水・木・金・土・日曜日 の夜間 (19:00~22:00)	体育館	バレーボール、新体操、バドミ ントン等	201	3,542
日進 小学校	休業日、祝日の午前 (9:00~12:00) 午後(13:00~17:00)	グラウンド 体育館	バレーボール、少年サッカー、 インディアカ、ソフトバレー	120	5,368
	毎週火・水・木・金曜日 の夜間 (19:00~22:00)	体育館	バレーボール、ソフトミニバ レー、インディアカ	100	1,163
鷺塚 小学校	休業日、祝日の午前 (9:00~12:00) 午後(13:00~17:00)	グラウンド 体育館	バレーボール、少年野球、少年 サッカー	96	5,769
	毎週水・木・金曜日の夜間 (19:00~22:00)	体育館	新体操	58	715
西端 小学校	休業日、祝日の午前 (9:00~12:00) 午後(13:00~17:00)	グラウンド 体育館	少年野球、少年サッカー、バ レーボール	109	3,823
	毎週火・金曜日の夜間 (19:00~22:00)	体育館	ソフトバレー	38	365
新川 中学校	毎週月・火・水・木・金・土・日曜日 の夜間 (19:00~22:00)	体育館・卓球場 武道場	バスケットボール、卓球、健康 体操、バドミントン 他	459	8,496
	日曜日の午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~17:00) 月1回程度	グラウンド	サッカー	0	0
	通年 夜間(19:00~21:00)	グラウンド・テニスコート	軟式野球、ソフトボール、サ ッカー	63	1,915
中央 中学校	毎週火・水・木・金・土・日曜日 の夜間 (19:00~22:00)	体育館 武道場	バスケットボール、ソフトバ レー、インディアカ 他	258	4,821
	日曜日の午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~17:00) 月1回程度	グラウンド	サッカー	0	0
	通年 夜間 (19:00~21:00)	グラウンド・テニスコート	軟式野球、ソフトボール、サ ッカー	187	6,839
南 中学校	毎週月・火・水・木・金・土・日曜日 の夜間(19:00~22:00)	体育館・卓球場 武道場	インディアカ、バレーボ ール、空手道 他	265	3,672
	日曜日の午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~17:00) 月1回程度	グラウンド	サッカー	0	0
東 中学校	毎週火・水・木・金・土・日曜日の夜間 (19:00~22:00)	体育館 卓球場	バレーボール、バスケットボ ール、剣道、卓球 他	317	5,090
	日曜日の午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~17:00) 月1回程度	グラウンド	サッカー	0	0
	通年 夜間 (19:00~21:00)	グラウンド・テニスコート	軟式野球、ソフトボ ール、サッカー	42	976
西端 中学校	毎週火・水・木・金・土・日曜日 の夜間 (19:00~22:00)	体育館 卓球場	バレーボール、バドミントン、 バスケットボール 他	500	8,617

	日曜日の午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~17:00) 月1回程度	グラウンド	サッカー	0	0
	通 年 (19:00~21:00)	グラウンド	軟式野球、ソフトボール、サッカー	118	2,567
碧 高	毎月第1日曜日の午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~17:00)	グラウンド	少年野球	0	0
碧工高	日曜日の午前 (9:00~12:00) 午後 (13:00~17:00) 月1回程度	グラウンド	サッカー	0	0

(2) 公共スポーツ施設の利用制度の再検討

市民がスポーツに親しむことができるよう既存施設の有効的な活用を促進した。

7 スポーツ交流の推進

(1) 市内地域間の積極的交流

第4回やろまいペタボード碧南大会を開催した。(小学生から高齢者までの36チームが参加)

(2) 海外の都市やスポーツ団体との積極的交流

スポーツ振興及び国際的相互理解を深める少年スポーツの海外派遣を支援。碧南市サッカー協会より、18名(選手14名、スタッフ4名)が韓国のサッカーチームとの交流事業を実施した。

8 「元氣ッス！運動」の実施

(1) 定期的なスポーツ実施の普及と啓発

週1回以上のスポーツの実施についての周知・啓発を図るため、チャレンジデー2014へ参加した。
[参加率] 69.5% (50,031人/71,967人) <参考 昨年度 50.5% (36,558人/72,327人) >

元氣ッス！運動

健康づくりやスポーツを

①「**す**る」元氣ッス！
運動やスポーツをすることで、からだを元気にしましょう。

②「**観**る」元氣ッス！
競技や演技を観ることで、心を元気にしましょう。

③「**学**ぶ」元氣ッス！
健康やスポーツの基礎を学んで、頭脳を元気にしましょう。

④「**極**める」元氣ッス！
技術や指導方法を極めて、みんなで元氣になりましょう。

⑤「**支**える」元氣ッス！
環境を整え、大会運営に関わり、地域で支えて元氣になりましょう。

平成27年度 碧南市スポーツ課事業計画

第1 基本方針

本市の社会体育振興の基本は、第5次碧南市総合計画(2010-2020)のキャッチフレーズである「ひとのわで 楽しさつくる みなとまち へきなん」にふさわしい健康都市を築きあげることにある。具体的には平成26年度に策定したスポーツ推進計画(2015-2024)に沿って、市民の誰もが気軽に集い、楽しめる生涯スポーツ社会の実現を目標とする。

市民の要望に応じた身近な施設の整備と、主体的、継続的にスポーツに親しみながら意識的な健康づくりに取り組めるように情報の提供と指導体制の充実に努める。

第2 施 策

市民一人ひとりが心身ともに健康で潤いのある日常生活を送るため、生涯スポーツ、競技スポーツ及びレクリエーションの普及・振興に努め、スポーツ活動の日常化を図るため以下の事業を開催し、碧南市スポーツ推進計画を推進する。

碧南市スポーツ推進計画のスローガン

スポーツで 元気をつくる 健康都市 へきなん
～ 目指そう週一回 スポーツ実施率60% ～

「元気ッス!運動」の推進

1 「す る」元気ッス! ～スポーツをすることで、からだを元気にしましょう。～

(1) スポーツをする機会の創出

いつでもだれでも気軽に各自の興味・関心や年齢・体力・技術に応じて継続的にスポーツに親しむことができるように努める。

チャレンジデー2015へ参加する。

(2) スポーツイベントや大会の開催によるスポーツ人口の拡大

秋季市民体育大会(9月～11月 軟式野球等17種目)、へきなんマラソン、市民駅伝大会等を実施する。

(3) スポーツや健康の情報提供による市民の意識改革

広報やホームページの充実に努める。

2 「観る」元気ッス！ ～スポーツを観ることで、心を元気にしましょう。～

(1) スポーツ観戦による精神的高揚と技術的向上

全国大会や企業クラブチームによる試合などのより高い技術のスポーツを観戦できる機会の増加に努める。

3 「学ぶ」元気ッス！ ～スポーツの基礎を学んで、頭脳を元気にしましょう。～

(1) 健康づくり講座やスポーツ教室等の開催による健康運動の推進

初心者向けの各種スポーツ教室・講座を開催しスポーツ人口の拡大を図る。

ア 昼間教室：バドミントン、水中ウォーキング、簡単！クラシックストレッチ、らくらくアクア、NOSS（にほんおどりスポーツサイエンス）、卓球（硬式、ラージボール）

イ 夜間教室：太極拳、バドミントン、テニス、ソフトバレーボール、エアロビクス、ボクシングフィットネス、アーチェリー

ウ 子供教室：バスケットボール、ジュニアソフトテニス、空手、剣道、柔道、水泳、新体操、陸上スポーツ、ヨット、卓球、
元気ッス！キッズ運動

(2) 指導者の資質向上をめざした講習会・研修会の開催

指導者個々のレベルアップを図るため様々な技術、知識の習得をテーマとした講習会を実施する。

(3) スポーツ推進委員の充足と活動機会の増加

各種研修会に参加し、スポーツ振興者、コーディネーターとして資質の向上を図る。また、地域におけるスポーツ活動の普及・振興を図る。

4 「極める」元気ッス！ ～スポーツの技術や指導方法を極めて、みんなで元気になりましょう。～

(1) 市独自のスポーツ選手の育成と支援

スポーツ関係団体の助成、スポーツ選手強化事業（碧南市体育協会委託事業）としてジュニア育成普及活動や都道府県研修記録会の実施を図る。

(2) 市独自のスポーツ指導者の育成と支援

各スポーツ団体等で実施する指導者講習会を支援し、参加を促進する。

(3) 全国大会等への出場に対する奨励金制度の充実

競技力の向上及び普及を図るため、全国大会等へ出場する選手に奨励金を支給。

5 「支える」元気ッス！ ～スポーツの環境を整え、地域で支えて元気になりましょう。～

○もので支える

(1) 日常的な健康づくりやスポーツ活動のための身近な施設の整備

臨海体育館の空調で使用している冷温水発生機・温水ヒーター・冷却塔・各ポンプ設備等の更新、第1体育室の柔道畳購入、自動体外式除細動器（AED）の更新を予定。また、スポーツ施設の効率的利用では、グラウンド・体育館等の学校体育施設を開放し、スポーツの普及・振興を図るとともに

生涯スポーツ推進の基盤とする。

(2) 公共スポーツ施設や学校体育施設の効率的活用

多様化するニーズに対応するため、効率的な利用促進を図るよう努める。

○ひとで支える

(3) 既存スポーツ・レクリエーション団体の充実と自主活動の推進

市内で活動するスポーツ・レクリエーション団体の自主的な活動支援。

(4) 総合型地域スポーツクラブの育成と周知

活動内容の周知、多様なスポーツ教室の活動支援を図る。

(5) スポーツ交流の推進

・市内地域間の積極的交流

スポーツを通じた地域交流や世代間交流を促進する。

・市外の自治体・団体との積極的交流

市外のスポーツ団体や自治体との広域的なスポーツ交流を推進する。

・海外の都市やスポーツ団体との積極的交流

スポーツ振興及び国際的相互理解を深める少年スポーツの海外派遣を支援するため、補助金を交付する。